完全ワイヤレスイヤホン

GH-TWSH シリーズ 取扱説明書 Ver.1.1



■同梱品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろってい ることを確認してください。

	品本体	٠	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1組
□充	電ケース	ζ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1台
□専	用 USE	T	уŗ	e-	-C	ク	-	- 7	"JL	, (約	2	50	m	1)	•	•	•	1本
□1	ヤーピー	ース	(s.	M	*	۰L	.)	•	•	•	ء	<u> </u>	組	*	M	装	着	済み
□ Hy	扱説明	₿/	仔	Rii	E≢	(:	本	*)										1枚

■安全に正しくご使用いただくために



■各部名称

②イヤーピース

イヤホン

①イヤホン(Lch、Rch)

④LEDランプ(イヤホン側)

⑤充電端子(イヤホン側)

Lch(左耳用)

■LEDランプ(イヤホン側)

安全にお使いいただくために ご使用の前に必ずお読みください

下記事項を守らないと、死亡したり、 ▲ 警告 重傷を負うおそれがあります

- ●製品を口に入れないでください。
- ■異常を感じる場合は使用しないでください。
- ●発煙や発熱、異臭、異音が発生したら、すぐに使用をや
- ●歩行中など屋外で使用する場合は、周囲の状況に十分 注意してください。
- ★ 大 音量で長時間連続で使用すると聴力を損なう可能性 がありますので、適度な音量で使用してください。
- ●コードを引っぱったり、傷つけたりしないでください。
- ●コードを首に巻きつけたり、巻きついた状態で使用しな いでください。
- ●不安定なところには置かないでください。

③マルチファンクションタッチボタン

(4)

Rch(右耳用)

- ●ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでくだ。 さい。
- ●充電中に落雷のおそれがある場合は、専用USB Type-C ケーブルをパソコンなどから抜いてください。
- ●プラグを抜き挿しする際はコードを引っぱらず、プラグ を持ってください。
- ■異物や液体を入れたり、付着させないでください。
- ●水に濡れたり、水しぶきがかかるような場所では使用し ないでください。
- ●高温多湿や直射日光を避けてください。
- ●分解や改造をしないでください。
- ●子供や乳幼児の手の届くところで使用しないでください。
- ●子供が使用する場合は、常に保護者による監督を行っ てください。
- ●運転中は使用しないでください。
- ●航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。
- ●医療機器や人命に関わるシステムの近くで使用しない でください。
- -などの医療機器を使用している場合 は、事前に医師に相談してください。

下記事項を守らないと、ケガをしたり、 ▲ 注意 ト記事項をすっないに、ノルミューニ・ ・ 注意 ものに損害を与えるおそれがあります

- ●静電気を帯びた手で触れないでください。
- ●定期的にホコリやゴミを取り除いてください。
- ●お手入れの際はプラグを抜いてください。
- ●金属部分が直接肌に触れますので、金属アレルギーの 方やそのおそれのある方は使用しないでください。
- ●ご使用前に必ずイヤーピースが確実に取り付けられて いることを確認してください。
- ●イヤーピースが外れて耳の中に残った場合は、無理に 取り出そうとすると耳を損傷するおそれがありますの で、医師に相談してください。
- ●イヤーピースを誤って飲み込まないように、子供や乳 幼児の手の届かないところに保管してください。
- ●炎症やかぶれなどの原因になることがありますので、使 用中に耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してく ださい。
- ●火傷や炎症などの原因になることがありますので、万 -、内蔵リチウムイオン充電池の液が漏れたときは 素手で液をさわらないでください。
- ●失明の原因になることがありますので、万が一、内蔵リチウムイオン充電池の液が目に入ったときは、こすらず にすぐにきれいな水で十分に洗い、医師の診察を受け てください。
- ●火傷や炎症などの原因になることがありますので、万が一、内蔵リチウムイオン充電池の液が身体や衣類に ついたときは、すぐに水で十分に洗い、医師の診察を受 けてください
- ●目的外の使用はしないでください。

⑥充電残量インジケータ(充電ケース側)

⑦充電端子(充電ケース側)

®USB Type-C端子

●充電ケースやイヤホンの充電端子を汚したり、触ったり しないでください

電波に関する注意

- ●この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業 科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信シ ステム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無 線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用 されています。
- 1.この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力 -タ通信システム、移動体識別用の構内無線局及 び特定小電力無線局並びアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2.万が一、この機器から別の移動体識別用の構内無線 局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合に は、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発 射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信 回避のための処置等(例えば、パーティションの設置 など)についてご相談ください。
- 3.その他、構内無線局及びこの機器から第二世代小電 カデータ通信システム、移動体識別用の特定小電力 無線局又はアマチュア無線局に対して有害な電波干 渉の事例が発生した場合など何かお困りのごとが起 きたときは、次の連絡先にお問い合わせください。

連絡先:グリーンハウス テクニカルサポートダイヤル 03-5421-0580

- ●本製品は日本国内専用です。日本国外では使用するこ とができません。
- ●磁場や静電気、電波障害が発生するところや、2.4GHz 帯域の電波を使用しているものの近くでは、本製品を 使用しないでください。
- ●万が一、本製品とほかの無線局との間に電波干渉が発 生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、使用 をやめてください。
- ●電波干渉が発生した場合など、お困りの際はテクニカ ルサポートへお問い合わせください。
- ●充電ケースに印刷している技術基準適合証明記号及 び番号を消さないでください。

ご使用上のご注意

- ●汚れは、やわらかい布でふき取ってください。
- ●ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼって からふき取ってください。
- お手入れの際、ベンジンやシンナーなど溶剤、強力な洗 剤などは使用しないでください。
- ●使用状態や経年変化によって、塗装や印刷がはがれる 場合があります。
- ●イヤーピースは、使用状態や経年変化によって外れや すくなる場合があります。
- ●イヤーピースが汚れると音質に悪影響となりますので、 汚れた際は、やわらかい布を水にひたし、よくしぼって からふき取ってください。

- ●気温が低い冬場などは、イヤーピースを冷たく感じる
- ●廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。

制限事項

- ●本製品の通信距離は最大10mですが、磁場や静電気、 電波障害が発生するところや、2.4GHz帯域の電波を使 用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通 信が安定せず、接続が途切れたりする場合があります。
- ●長時間の使用により、製品が温かくなる場合があります。
- ●磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する場合 があります。
- ●対応するBluetooth機器であっても、動作できない場 合があります。 ●内蔵リチウムイオン充電池の劣化を避けるため、長期
- 間使用しない場合でも定期的に充電し、動作確認を 行ってください。 ●繰り返しの充放電や経年により内蔵リチウムイオン充
- 電池が劣化し、電池持続時間が短くなったり使用できな くなりますが、内蔵リチウムイオン充電池の交換はでき ません。 ●屋外で使用する場合は、その地域の取り決めや条例な
- どに従って使用してください。
- ●各種施設で使用する場合は、その施設の利用規約に 従って使用してください。
- ●本製品(イヤホン・充電ケース)には強力磁石が内蔵さ れていますので、磁気カードなどを近づけないようにし てください。

小型充電電池のリサイクルについて

この製品はリチウムイオン電池を使用 通常の家庭でみとして廃棄することは

できません。

ご不要になった製品を廃棄する場合 は、下記の送付先まで宅配便(元払い) Li-ion 00 にてお送りください。



T150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F 株式会社グリーンハウス 小型充電電池リサイクルサービス宛

■充電方法

・充電ケース

売電時間の目安約2時間

1. 充電ケースのUSB Type-C端子に付属 の専用USB Type-Cケーブルを接続し ます。



2.専用USB Type-Cケーブルをパソコン やUSB-AC充電器(GH-ACU1Gシリー ズなど)のUSBポートに接続します。





3. 充電残量インジケータの数字が点滅し、 充電が開始されます。



4. 充電が完了するとケース中央の充電残 量インジケータの数字が100%になり ます。

・イヤホン

充電時間の目安約2時間

1. 充電ケースのふたを開きます。



2. イヤホンを充電ケースに収納します。 イヤホンのLEDランプが赤点灯し、充電 が開始されます。



3. 充電が完了すると本体のLEDランプが 消灯します。

■ガイダンス・ブザー

ホストとペアリング解除

ホストとペアリング成功時 Connected

アクティブノイズキャンセリングON ANC ON アクティブノイズキャンヤリングのFF

操作·機能

雷源ON

通話着信 通話終了

雷池残量低下

電源OFF

充電ケース

状態	LEDランプ状態
ペアリングモード	青、赤LED点滅
ペアリング成功	青LED点滅
充電中(イヤホン)	赤LED点灯
充電完了(イヤホン)	赤LED消灯
電源ON	赤青LED点滅
通話着信	青LED点滅
通話中	青LED点滅
通話終了	無点灯
電池残量低下	赤LED点滅
電源OFF	赤LED1回点灯後消灯

■I FDランプ(充雷ケース側)

状態	LEDランプ状態
充電中(ケース)	充電量%表示点滅
充電完了(ケース)	100%表示
イヤホン充電	充電中のイヤホンに対応するLRが点灯します

●LEDランプ(充電ケース側)の 充電量%表示は参考値であ り、正確なバッテリー残量を 示すものではありません。

(8)

ガイダンス・ブザー

Disconnected

Low Battery Please Charge

Power On

ANC OFF

Power Off

- ●はじめて使用するときや、しばらく使用していなかったときは、充電時間が長くなることがあります。
- ●使用環境や経年劣化などにより、再生時間が変わる場合があります。
- ●充電しながら本製品を使用できません。
- ●コンセントから充電する場合は、別売りのUSB-AC充電器をご使用ください。
- ●バッテリー残量が少なくなるとイヤホンのLEDランプが赤色に点滅します。 ●本製品は、USB C to Cケーブル(両端がUSB Type-C端子のケーブル)では充電できません。
- ●イヤホン充電時は、イヤホンのLEDランプが赤色に点滅していることを確認してください。

●充電端子からイヤホンが外れる場合があるため、イヤホン充電中は充電ケースのふたを閉じてください。

■Bluetooth接続をする(ペアリング)

●他のBluetooth機器と接続状態ではペアリングが行えないため、他のBluetooth機器の電源を切るなどして接続

ペアリングとは?

Bluetooth機器では、あらかじめ接続する機器を登録する必要があり、この登録をペアリングと言います

- 度ペアリングを行うと電源を切っても情報が保持され、再度電源を入れると最後にペアリングした機器と接

ペアリングには、本製品とスマートフォンの操作が必要になります。

- 1. 本製品が他のBluetooth機器と接続していない状態で、スマートフォンから1m以内に近づけてください。
- 2. スマートフォンの電源を入れ、スマートフォンのBluetooth機能をオンにしてください。
- 3. 充電ケースからイヤホンを取り外すとLEDランプが赤色と青色に交互に点滅します。
- 4. スマートフォンでイヤホンの接続操作(ペアリング)をおこなってください(本製品は「GH-TWSH」と認識されます)。
- 5. ペアリングが成功するとイヤホンから「Connected」とガイダンスが流れ、LEDランプが消灯します。
- ●約5分間ペアリングが完了しなかった場合は自動的に本製品の電源が切れますので、再度電源を入れてペアリング
- ●詳しい操作方法については、相手側のBluetooth機器に付属している取扱説明書を参照してください。
- ●最大4台までのスマートフォンとの接続情報を保存するマルチペアリングに対応しています。 ●接続が不安定な場合は、ペアリングをやり直してください。
- ●片耳(シングル)モードで使用する場合、使用する方のイヤホンのみ電源を入れて、ペアリングをしてください。

■操作方法

音楽を再生する

LchかRchのイヤホンのマルチファンクションタッチボタン を短く1回押す。

音楽を一時停止する

再生中にLchかRchのイヤホンのマルチファンクション タッチボタンを短く1回押す。

再生中にRchのイヤホンのマルチファンクションタッチボ タンを短く2回押す。

曲を戻す

再生中にLchのイヤホンのマルチファンクションタッチボ タンを短く2回押す。

ANC(アクティブノイズキャンセリング) ON

LchかRchのマルチファンクションタッチボタンを1回長押しする ANC(アクティブノイズキャンセリング) OFF

LchかRchのマルチファンクションタッチボタンを1回長押しする

接続しているスマートフォンの音声アシスタント(Siriや

Google アシスタントなど)を起動

LchかRchのマルチファンクションタッチボタンを4回短 く押す。

電源を切る

LchかRchのイヤホンのマルチファンクションボタンを5 秒間長押しすると、イヤホンから「Power Off」とガイダン スが流れて本製品の電源が切れる。

雷源を切る(ケースに入れる)

イヤホンを充電ケースに収納し蓋を閉めると電源が切れる。

完全ワイヤレスイヤホン

※スマートフォンによっては、上記の機能が使えない場合があります。

電話を受ける

電話を切る

-Ľ

さい。

※スマートフォンの仕様、操作については、お使いのスマートフォンのメーカーやキャリアへお問い合わせください。

着信拒否をする

イヤーピースを外す

新しいイヤーピースを取り付ける 下図のように、イヤホンの突起部の凹みにイヤーピース の内縁を引っ掛けながら均等に押し込んでください。



マルチファンクションタッチボタンを短く1回押す。

マルチファンクションタッチボタンを短く1回押す。

■イヤーピースを交換する

マルチファンクションタッチボタンを2秒間長押しする。

下図のように、イヤホンをしっかりと押さえた状態で、イ

一スの縁をつまみながらゆっくりと引っぱってくだ

■製品仕様

■ 32 印 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
Bluetooth規格	Ver.5.0
出力	Class2
動作範囲	10m
周波数	2.4GHz帯(2402MHz~2480MHz)
Bluetoothプロファイル	HFP、A2DP、AVRCP
対応コーデック	SBC、AAC
搭載端子(専用充電ケース)	USB Type-C
電源	DC 5V(USB給電)
バッテリー(イヤホン)	リチウムポリマー電池 L/R 各35mAh
バッテリー(専用充電ケース)	リチウムポリマー電池 300mAh
再生時間(イヤホン)	約3時間30分(androidで音量60%時、ANC ON)、
	約4時間(androidで音量60%時ANC OFF)
再生時間(イヤホン+専用充電ケース)	約10時間30分(androidで音量60%時、ANC ON)、
	約12時間(androidで音量60%時ANC OFF)
充電時間(専用充電ケース)	約2時間
充電時間(イヤホン)	約2時間
ヘッドホン出力	最大5mW
ANC	-25db
外形寸法(イヤホン)	約 W32×D21×H23(mm)
外形寸法(専用充電ケース)	約 W64×D45×H32(mm)
重量(イヤホン)	各約3.7g
重量(専用充電ケース)	約36g
インピーダンス	32Ω
マルチポイント/マルチペアリング	マルチペアリングのみ
駆動方式	ダイナミック方式
動作湿度範囲	30%~80%
防水性能	IPX4
動作温度範囲	5~35°C
生産国	中国
工事設計認証番号	D D 204 240745
	R 201-210745

●Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc.の商標で、弊社はライセンスに基づき使用しています。 ●送信距離や使用時間はご使用環境やご使用状況によって異なります。

Bluetoothプロファイルとは?

Bluetooth機器では、それぞれの機器の役割ごとに定められた通信規約があり、この通信規約をプロファイルと言います。 同じプロファイルを持つ機器間のみが通信可能となり、その役割を果たします。 本製品が対応するプロファイルは以下の通りです。

A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)

音楽再生のプロファイルです。ステレオ音声の受信がで

AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)

AV機器のリモコン操作をするためのプロファイルです。

HFP(Hands-Free Profile)

本製品でハンズフリー通話をするためのプロファイルで す。HSPの機能に加えて、通信の発信、着信の機能を持っ ています。

アクティブノイズキャンセリング(ANC)とは?

アクティブノイズキャンセリングとは、消音システムによりバックグラウンドノイズを減衰させる技術です。電車など騒音の大 きな環境でもクリアな音を楽しむことができます。

- ●イヤーピースが耳にフィットしていないと、ノイズキャンセル効果が得られませんので、イヤーピースをぴったりと耳に楽勝させてください。 ●ノイズキャンセル機能は主に低い側接数帯域のノイズを打ち消す為、すべてのノス(高が打ち消されるけ)ではありません。
- ●ノイズキャンセリング機能が有効時は、かすかにサーという音がしますが、 ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。 ●携帯電話の影響により、ノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話
- 6本製品を雕してお使いください

で購入店、で購入年月日(販売店様捺印)

- ●静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセル効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、ノイズキャンセリング機能を無効にしてください。
 ●音楽百音とした状態や、ノイズキャンセリング機能が働いたままで抜き差しすると、ヘッドホンからノイズが発生しますが、故障ではありません。
- ●ノイズキャンセリング機能のON/OFFを変更するときに切り換え音が発生
- しますが、ノイズキャンセリング回路の切り換えにより起こるものであり、故 はありません。

■保証書 品名

TI 11 277		
型番	GH-TWSHシリーズ	販売店様へ お客様へお渡しの際には、 ご購入年月日、貴店名、ご住所、お電話
保証期間	ご購入より6ヶ月間	番号をご記入の上、ご捺印くださります
お客様ご氏名		よう、お願いいたします。
お客様ご住所		

■故障について

●故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。●お問い合わせの前に、取扱説明書や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。●テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

■保証規定

● 本保証規定は、保証期間内の本製品に適用されます。● 保証は、保証期間内に限ります。● 保証期間中に取扱説明書、バッケージなどの記載に従った使用で故障した場合、弊社にて無償修理 いたします。● 本保証費定は、保証期間内の本製品に適用されます。● 保証規制の選集、記憶媒体内データの損失、関連装置の故障、損傷などに対して弊社が責任を負うものではありません。● 保証期間内であっても、次の場合は保証の対象外となります。1、保証書がない場合。2. 取扱説明書、バッケージなどの記載に従った使用でない場合。3. 譲渡、あるいは、再販された場合。4. 落下、衝撃、圧力、負荷といった外の要因による故障、損傷の場合。6. 実 災・地震、落富、風水害といった角災・雪による故障、損傷の場合。6. 対策、外に場合。4. 来図、お組み込まれた関連装置などの互換性による場合。● 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。The warranty is valid only in JAPAN.●本保証書により、お客様の法律上の権利を制限するものでは ありません。●修理・輸送についての注意 1. 修理のご依頼は、弊社テクニカルサポートへご依頼の上、弊社指定住所へお送りください。出張修理は行っておりません。2. 記憶媒体内データは、一 切の保証をいたしかねます。3. 本製品と一緒にお送りいただいたものは返却いたしかねますので、お客様が別途取り付けた物品、装飾などは取り外してからお送りください。4. 輸送により製品 が破損した場合、弊社は責任を負いかねますので、梱包には十分に注意し、運送方法に配慮があり、運送記録が管理されている宅配便等をご利用ください。5. 弊社の判断により同等品と交換さ せていただく場合があります。なお、お送りいただいた旧製品はお返しいたしません。●次の場合は修理をいたしかねます。1. 修理用部材が調達できない場合。2. 分解、改造が行われている場 合。3. 原形をとどめない損傷など、修理による回復が困難な場合。●保証書は再発行いたしませんので、紛失しないようにで注意ください。

- 本製品は、日本国内専用に製造されています。
- 本製品は、日本国外では使用できません。 本製品を日本国外では使用できません。 本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。 本製品は、日本国外での技術サポート及びサービスは行っておりません。
- This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- This product can not be used outside Japan.
- We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00~12:00/13:00~17:00(土日祝日、年末年始除く)
FAX	03-5421-2266(24時間受付)
ホームページ	https://www.green-house.co.jp